

まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の現状について公表し、県民の皆様にご理解をいただいておりますが、今回は、令和5年度上半期における財政の状況と令和4年度の決算状況について、そのあらましをご説明申し上げます。

6月補正予算では、通常では補正予算を編成しない時期ではありますが、5月に発生した「令和5年奥能登地震」からの復旧・復興、国の施策に呼応した物価高騰対策といった喫緊の課題への対応に加え、文化観光や食文化施策の推進、行政のデジタル化の加速、戦略的広報の推進など、今年秋に策定した「石川県成長戦略」を先取りする事業を盛り込みました。

さらに、9月補正予算では、6月・7月の大雨災害に係る対応のほか、治水対策をはじめとする県民生活の安全・安心のさらなる確保など、6月補正予算編成以降の情勢の変化や事業の進捗等を踏まえ、新たな対応が必要となった施策について予算編成を行いました。

令和4年度の一般会計の決算につきましては、新型コロナウイルス感染症対策や物価高騰対策に係る財政支出が増加したものの、令和3年度に続き、基金の取り崩しに頼らない収支均衡を達成しました。一方で、今後の財政見通しについては、少子高齢化に伴う社会保障関係経費の増大や、西部緑地公園の再整備等により、更なる歳出の増大が見込まれます。こうしたことから、今後も引き続き、事業の一層の選択と集中を図り、社会や経済の変化に柔軟かつ機動的に対応できる財政運営に取り組んでまいりたいと考えております。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます次第です。

令和5年12月1日

石川県知事 馳 浩

もくじ

第1 令和5年度上半期の財政状況	2
I 予算編成のポイント	2
II 補正予算の重点施策	2
III 一般会計補正予算と現計予算の状況	6
第2 令和4年度決算の状況	10
I 令和4年度の決算	10
II 一般会計歳入、歳出の状況	12
III 特別会計、事業会計の決算	17
IV 財政健全化に関する指標	19
第3 企業会計的手法を用いた財政状況の分析(本県の財務諸表)	23
I 作成の目的	23
II 行政コスト計算書	24
III 貸借対照表	26
IV 純資産変動計算書	28
V 資金収支計算書	29
資料編	31